

報道関係者各位  
プレスリリース



2019年6月11日  
株式会社 IIC パートナース

IIC パートナース、確定拠出年金の情報提供業務を強化  
スマホアプリ「みらいナビ」の導入支援サービスを開始

～会社員の30%が「会社に確定拠出年金が導入されているのか知らない」と回答～

株式会社 IIC パートナース（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村淳一郎、以下、IIC パートナース）は、未来貯金株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：板山康男、以下、未来貯金）が提供する確定拠出年金情報提供アプリ「みらいナビ」の導入支援サービスを2019年7月4日（木）より開始いたします。

IIC パートナースは、企業に対し退職金・企業年金(以下、退職金制度)の導入、見直しを支援するコンサルティングサービスを提供しています。

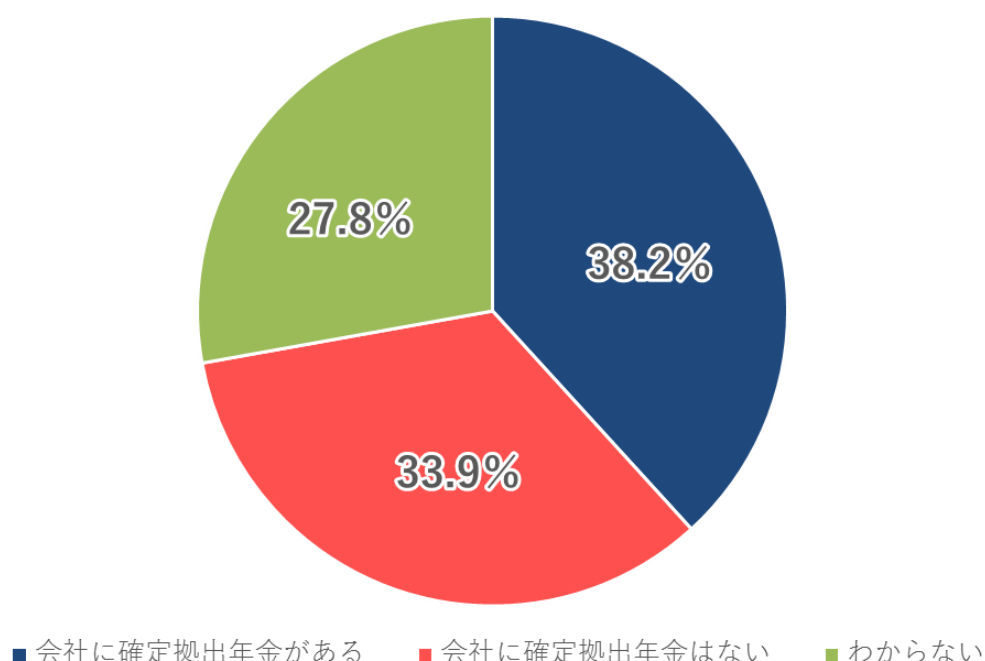
金融庁が2019年6月3日に公表した『高齢社会における資産形成・管理』の報告書では、「人生100年時代」と呼ばれる高齢社会において、自身の退職金の見込みや動向について早い段階から確認しておく必要性を指摘しています。また確定拠出年金（以下、DC）を実施している事業主に対しては、従業員一人ひとりの資産形成に資するような投資教育・継続教育を行うことなどを求めています。

IIC パートナースでは、退職金制度の一部である DC についても導入をすすめてきましたが、導入企業の社員が DC に興味を示さず、思うような導入効果が得られない事が課題となっていました。

その原因は DC の仕組みが煩雑であることや、投資教育に問題があると思われがちですが、それ以前に社員が DC に対して興味関心をもっておらず、会社から「やらされている」という感覚を持っている事に原因があると考えています。

実際に DC について、2019 年 5 月に実施した意識調査（IIC パートナーズインターネット調査、回答者数 1,102）では、自分の勤めている会社に DC があるか「わからない」と答えた人が 27.8%、「ある」と答えた人の内、会社が支払っている掛金を「知らない」という人が 21.9%にも上るという結果が出てきます。

## あなたの会社に確定拠出年金はありますか？



そこで無関心層の興味を引き出し、DC 導入効果を最大限発揮させる為、未来貯金が開発した「みらいナビ」の導入支援サービスを開始することにしました。

「みらいナビ」は、スマホアプリでいつでも自分の好きなタイミングで、DC の情報にアクセスすることができます。残高確認、シミュレーション、運用見直し支援の他、従業員の属性や市場変化をふまえたメッセージの配信、動画研修、テキスト学習等の機能を有し、遠い将来のお金の話をより身近に、自分事に変えることで確定拠出年金の課題を解決します。

IIC パートナーズでは、スマホアプリ「みらいナビ」導入支援を行うことによって、無関心層の興味を喚起し、より一層 DC 導入効果を高めてまいります。

みらいナビ： <http://mr-c.jp/mirai-navi.html>

■IIC パートナース 会社概要

商号 : 株式会社 IIC パートナース  
代表者 : 代表取締役社長 中村 淳一郎  
所在地 : 〒105-0004 東京都港区新橋 2-12-17  
設立 : 1996 年 7 月  
事業内容 : 退職金・企業年金の総合コンサルティング業務  
資本金 : 23,000 万円  
URL : <https://www.iicp.co.jp/>

■未来貯金 会社概要

商号 : 未来貯金株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 板山 康男  
所在地 : 〒108-0014 東京都港区芝 5-29-20  
設立 : 2017 年 6 月  
事業内容 : 確定拠出年金 (DC) 情報提供サービス  
資本金 : 17,710 万円  
URL : <http://www.mr-c.jp/index.html>